

11月は

「児童虐待防止推進月間」です

守るのは 気づいたあなたの その勇氣

過去最多の相談件数

平成22年度に、全国の児童相談所が児童虐待相談として対応した件数は、前年より約12、000件増の55、152件（速報値）で、過去最多の件数となる見込みです。地域住民の認識が高まったことや、関係機関の連携ができたことが、相談件数増加の背景にあると厚生労働省は指摘しています。

児童虐待の要因は？

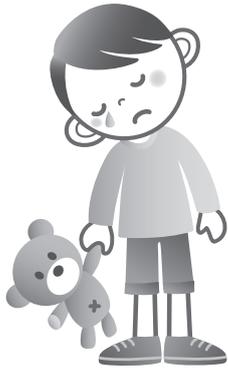
ひとり親や家族間の対立、保護者の体調不良など虐待の要因は、実にさまざまです。

住環境の変化により、近隣住民とのトラブルや、孤立した育児も少なくありません。つながりが希薄になってきている現在では、家庭内で起こる児童虐待の発見が、ますます困難になりつつあります。しかしながら、子どもからの小さなサインを見逃せば虐待はエスカレートし、

命の危険につながるケースもあります。

こんなサインに気を付けて

- 不自然な外傷がある
 - 極端にやせているなど栄養失調状態にある
 - 大人の顔色をうかがう
 - 家に帰りがたがらない
- これらは一例で、サインは子どもによってさまざまです。



こんな行為が児童虐待！

- 身体的虐待：子どもを殴る、蹴る、熱湯を掛ける、戸外へ締め出すなど
- 性的虐待：子どもへの性的行為、性的な写真を撮るなど

DVとは…

ドメスティックバイオレンス (Domestic Violence) の略。家族、夫婦や恋人など、親しい関係からの暴力のこと。身体的暴力に限らず、あらゆる形の暴力が含まれます。

虐待と思ったら

子ども自身からは、なかなか相談できません。学校や保育所、

「しつけ」と称して子どもに危害や苦痛を与えることのほか、子どもがDVを目撃するなど、不安定な家庭環境の中での養育も虐待に当たります。目に見える傷はなくても、心の奥に無力感と自己否定が埋め込まれるなどの悪影響を及ぼします。

子育てに悩んだら

幼稚園、病院など虐待を発見しやすい立場にある人のほか、虐待を発見した人は、市や児童相談所などへ通報することが法律で定められています。通報者の秘密は守られます。

相談・通報先

- 市子育て支援課子育て支援班 ☎62・8012
- 旭市家庭児童相談室 ☎62・5362
- 銚子児童相談所 ☎0479・23・0076
- 児童相談所全国共通ダイヤル ☎0570・064000

11月12日～25日に実施 「女性に対する暴力をなくす運動」

暴力をなくす運動

人が悩んでいたなら、相談することを勧めてください。

DV相談窓口

- 市子育て支援課子育て支援班 ☎62・8012
- 海匠健康福祉センター ☎0479・22・3101
- 県女性サポートセンター ☎043・206・8002
- DV相談ナビ ☎0570・055210

せん。子育てに悩んだら、相談してください。誰かに聞いてもらうだけでも、気持ちが落ち着くことがあります。